

令和5年度VRリテラシー講習会に参加された皆様へ

「看護学教員を対象としたVRリテラシー講習会の実践報告」について

はじめに

2024年2月28日・29日に開催した鳥取大学医学部保健学科看護学専攻VRリテラシー講習会を受講した皆様の受講後アンケートから得られる情報をもとに実践報告を行います。

この実践報告への取り組みは、鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

1. 受講後アンケートの利用目的・方法

鳥取大学医学部保健学科看護学専攻において、令和6年2月28日あるいは29日にVRリテラシー講習会に参加した皆様の受講後アンケートの回答から得られる情報を取りまとめ実践報告を行います。すべての情報は、鳥取大学医学部保健学科成人・老人看護学講座で集計されます。

2. 取り扱う情報

VRリテラシー講習会参加者の受講後アンケートに記載された以下の内容です。

- 今までVRを利活用した経験
- 教育・研究との関連性や役立つ部分
- 講習会の満足度
- 満足度が高かった項目についての具体的な意見
- 教育・研究へのVR活用希望
- 講習会全体についてのフィードバック

3. 期間

鳥取大学医学部長が実施を許可した日から2025年3月31日まで行う予定です。

4. 個人情報保護の方法

情報は、責任者が責任を持って保管、管理します。本実践報告では無記名で提出された情報を使用します。また、ご提供いただく情報は、本目的以外で使用されることはありません。個人情報の管理については十分に注意を払います。

5. 情報提供による利益・不利益

利益・・・個人には特に利益と考えられるようなことはありませんが、実践報告によ

って看護学教育DXの進歩に有益となる可能性があります。なお、情報を使用させていただいた方への謝礼等はありません。

不利益・・・アンケートからの情報収集のみであるため、特にありません。

6. 終了後の情報の取り扱いについて

使用する情報は、報告された日から5年を経過した日まで保存します。保管期間終了後は、紙媒体に関してはシュレッダーで裁断し廃棄し、その他媒体に関しては、適切な方法で廃棄します。

7. 情報使用の取り止めについて

アンケートは無記名によるものであり、該当アンケートを特定することが困難であるため、データを除外できません。

8. 資金源について

鳥取大学医学部保健学科成人・老人看護学講座の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

9. 成果の公表について

学術目的のために学会で公表しますが、個人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に個人情報明らかになることはありません。

10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

11. 問い合わせ窓口

ご質問・不明な点等ありましたら、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

【責任者】

三好 陽子 鳥取大学医学部保健学科成人・老人看護学講座 准教授
〒683-8503 鳥取県米子市西町 86
TEL：0859-38-6312/FAX：0859-38-6317

*本件に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。
(URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>)